

## ★2学期のスタートにあたって★

保護者の皆様、夏季休業中は健やかにお過ごしでしたか。今年の夏も、各地で毎日のように熱中症警戒アラートが発令され、猛暑、酷暑が続きました。もうしばらく、近畿地方も厳しい暑さは続くようです。夏休みが明け、登校が再開したとおもいきや、先週末から予測の難しい台風10号の進路にやきもきされた方もいらしたことでしょう。

本日より2学期がスタートしました。新学期の始まりは子供たちにとって新たな目標を設定する良い機会です。長い夏休みを経て、リフレッシュした心で新しいことに挑戦できるチャンスでもあります。小さな目標でも達成感を味わうことで、自信を持って次のステップに進むことができるでしょう。また、子供たちの成長にとってご家庭と学校との連携はとても重要です。引き続きご家庭での様子について情報共有をさせていただけたらと思います。

以下に記したことは、2学期の教育活動において子供たちが安心し、意欲的に学校生活を送れるために私たち教職員が大切にしたい4つの実践内容です。

### 1. 将来につながる学びを継続する

1学期で学んだことをもとに、2学期ではさらに深い学びが待っています。現在地から先に待ち受ける学部・学年・地域社会に「つながる」学びを意識し、継続していこうと思います。

### 2. 子供の良さや得意を見つけ、認め、伸ばす

日常生活の中で、子供たちがどのように行動しているかを丁寧に観察することが大切です。他者との関わり方などに注目することで、子供の個性や良さを発見できることもあります。

### 3. ポジティブな言葉をかける

子どもが何かを達成したときや頑張ったときには、タイミングよく具体的に褒めたいです。

「あなたは〇〇をすごく頑張ったね」や「この絵の〇〇がとても素敵だね」といった具体的な言葉をかけることで、子供は自分の良さに気づき、実感しやすくなると考えます。

### 4. 失敗を学びに変える

失敗も成長の糧になり得ます。次にどうすれば良いかを一緒に考えることで、子供の回復力や成長を促すことができると思います。

実りの多い2学期になりますように… 文責：寺沢 光明